

デエビゴ[®]錠 適正使用のお願い

CYP3A を阻害する薬剤との併用に関する自主安全性情報

2025 年 10 月

エーザイ株式会社

平素より、弊社製品「デエビゴ[®]錠（一般名：レンボレキサント）」の適正使用に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

デエビゴ錠（以下、本剤）では、CYP3A を中程度または強力に阻害する薬剤との併用時は、本剤の血漿中濃度が上昇し副作用の発現リスクが高まるおそれがあるため、用量として1日1回2.5 mgを服用することを電子添文及び適正使用ガイドに記載し、注意喚起しております。今般、2025年9月時点の情報に基づき、CYP3A を中程度または強力に阻害する薬剤の一覧を更新いたしましたので、次ページにてご案内いたします。本一覧は、サターラ社が提供する薬物相互作用データベース The Drug Interaction Database を基に、日本国内で承認・販売されている薬剤（外用剤のみの薬剤は除く）を中心にまとめました。本一覧に掲載の薬剤との併用の際は、患者の状態を慎重に観察した上で、本剤電子添文に記載の用量にてご処方いただきますよう、宜しく御礼申し上げます。

なお、本一覧は、CYP3A を中程度または強力に阻害している製品をすべて網羅しているわけではありません。また本一覧に掲載の CYP3A 阻害強度と各製品の電子添文における阻害強度が異なる場合があります。併用される場合には、各製品の電子添文の内容（阻害強度の情報含む）をご確認いただきますようお願いいたします。

参考

電子添文 7. 用法及び用量に関連する注意 より抜粋

7.4 CYP3A を阻害する薬剤との併用により、レンボレキサントの血漿中濃度が上昇し、傾眠等の副作用が増強されるおそれがある。CYP3A を中程度又は強力に阻害する薬剤（フルコナゾール、エリスロマイシン、ベラパミル、イトラコナゾール、クラリスロマイシン等）との併用は、患者の状態を慎重に観察した上で、本剤投与の可否を判断すること。なお、併用する場合は1日1回2.5mg とすること。[10.2, 16.7.1, 16.7.2 参照]

CYP3A 阻害剤一覧は次ページをご覧ください。→

■お問い合わせ先

[製造販売元]

エーザイ株式会社

hhc ホットライン 0120-419-497

〒112-8088 東京都文京区小石川 4-6-10

<https://medical.eisai.jp/>

CYP3A 阻害剤一覧

DDI 分類	薬効分類詳細	一般的名称	主な販売名
強い阻害剤 デエビゴ錠単独投与時と比較してイトラコナゾール併用時では、C _{max} は36%、AUC _(0-inf) は270%増加した。 (電子添文 16.7.1)	人工妊娠中絶用製剤	ミフェプリストン、ミソプロストール	メフィーゴパック
	抗悪性腫瘍剤	セリチニブ	ジカディア錠
	マクロライド系抗生物質製剤	クラリスロマイシン	クラリス錠、クラリシッド錠
	深在性真菌症治療剤	ボサコナゾール	ノキサフィル錠／点滴静注
	深在性真菌症治療剤	ポリコナゾール	ブイフェンド錠／ドライシロップ／静注用
	ヘリコバクター・ピロリ除菌治療剤	ラベプラゾールナトリウム、アモキシシリン水和物、 クラリスロマイシン	ラベキュアパック
	ヘリコバクター・ピロリ除菌治療剤	ボノブラザンフマル酸塩、アモキシシリン水和物、 クラリスロマイシン	ボノサブパック
	抗ウイルス化学療法剤	コピシスタット（インテグラーゼ阻害薬・核酸系逆転写酵素阻害薬配合剤）	ゲンボイヤ配合錠、プレジコビックス配合錠、シムツーザ配合錠、スタビルド配合錠
	抗ウイルス剤	ニルマトレルビル、 リトナビル	パキロビッドパック
	抗ウイルス化学療法剤	リトナビル	ノービア錠
	抗ウイルス化学療法剤	ロピナビル、 リトナビル	カレトラ配合錠／内用液
	抗 SARS-CoV-2 剤	エンシトレルビル フマル酸	ゾコーバ錠
	早老症治療用剤	ロナファルニブ	ゾキンヴィカプセル
	経口抗真菌剤	イトラコナゾール	イトリゾールカプセル／内用液
中程度の阻害剤 デエビゴ錠単独投与時と比較してフルコナゾール併用時では、C _{max} は62%、AUC _(0-inf) は317%増加した。 (電子添文 16.7.2)	自律神経調整剤	トフィソパム	グランダキシン錠
	抗てんかん剤	スチリベントール	ディアコミットドライシロップ／カプセル
	Ca ⁺⁺ 拮抗性不整脈・虚血性心疾患治療剤	ベラパミル塩酸塩	ワソラン錠／静注
	Ca 拮抗剤	ジルチアゼム塩酸塩	ヘルベッサ-R カプセル／錠／注射用
	選択的 NK ₁ 受容体拮抗型制吐剤	ホスネツピタント塩化物塩酸塩	アロカリス点滴静注
	選択的 NK ₁ 受容体拮抗型制吐剤	アプレピタント	イメンドカプセル
	潰瘍性大腸炎治療剤/α4 インテグリン阻害剤	カロテグラストメチル	カログラ錠
	JAK3/TEC ファミリーキナーゼ阻害剤	リトレシチニブトシル酸塩	リットフォーロカプセル
	抗悪性腫瘍剤	ニロチニブ塩酸塩水和物	タシグナカプセル
	抗悪性腫瘍剤	イマチニブメシル酸塩	グリベック錠
	抗悪性腫瘍剤	クリゾチニブ	ザーゴリカプセル
	遺伝性血管性浮腫発作抑制剤	ベトラルスタット塩酸塩	オラデオカプセル
	マクロライド系抗生物質製剤	エリスロマイシンステアリン酸塩 エリスロマイシンラクトビオン酸塩	エリスロシン錠 エリスロシン点滴静注
	抗ハンセン病剤	クロファジミン	ランプレンカプセル
	ニューキノロン系注射用抗菌剤／経口抗菌剤	シプロフロキサシン塩酸塩 シプロフロキサシン	シプロキサン錠 シプロキサン注
	抗ウイルス化学療法剤	ダルナビル エタノール付加物	プリジスタ錠
	抗ウイルス化学療法剤	レナカパビルナトリウム	シュンレンカ錠／皮下注
	抗サイトメガロウイルス化学療法剤	レテルモビル	プレバイミス錠／顆粒／点滴静注
	深在性真菌症治療剤	フルコナゾール	ジフルカンカプセル／ドライシロップ／静注液
	深在性真菌症治療剤	ホスフルコナゾール	プロジフ静注液
深在性真菌症治療剤	イサブコナゾニウム硫酸塩	クレセンバカプセル／点滴静注	
経口抗真菌剤	ホスラブコナゾール L-リシンエタノール付加物	ネイリンカプセル	

*グレープフルーツジュースは強い阻害作用を有するため、控えるようご指導ください。

**パック製剤における太字の一般的名称の薬剤は、本剤に対する阻害作用を有する成分を表しています。